

## 「臼と杵」を使った「もちつき」を実施しました。

12月21日(水)に、園庭でおもちつきを実施しました。

子どもたちは園庭に準備された臼を見つけると「もちつきだ!」「楽しみだね!」とテンションが上がっている声が聞こえてきました。

まずは園長よりもちつきについてのお話がありました。そしていよいよもちつきの始まりです。子どもたち用にある程度ついたおもちが登場すると、子どもたちから歓声があがりました。おもちが臼に投入されてもちつきの準備ができました。



今回は幼稚園を代表して年長組さんがお供え用のおもちをつきます。年中、年少組さんたちは今回、お部屋の前のテラスで年長組さんを応援してもらいました。まずはきりん組さんからです。2人ずつ杵でおもちをついていきます。「よいしょ!よいしょ!」のかけ声で杵を振り下ろします。まわりの年中、年少組さんたちも一緒に「よいしょ!」と応援してくれました。



続いてらいおん組さんです。こちらもらいおん組さんに負けなくらい力強く杵を振りおもちをついてくれました。みんながカー杯ついてくれたおかげで立派なおもちができました!



いつもはこのついたおもちを子どもたちでいただくのですが、新型コロナウイルス感染予防のため年長組さんたちが心をこめてついてくれたおもちは鏡もちとしてお供えすることになりました。